

# 田布施町地域公共交通計画



令和6年3月 田布施町



## ごあいさつ



町民の暮らしを支える公共交通の維持・確保は、交通分野の課題解決にとどまらず、まちづくり・健康・福祉等、様々な分野に大きな影響をもたらします。

特に昨今の公共交通を取り巻く環境は、少子高齢化や自家用車中心の生活への変化に伴う、公共交通の利用者の減少に加えて、「2024年問題」といわれる交通事業者の運転士不足の深刻化などにより、地域公共交通のサービス低下につながっています。

また、今後、急速な高齢化の進展に伴う運転免許証の自主返納者など、交通弱者といわれる人の増加が懸念されてきます。

一方で柳井地域と周南地域にある県立高校再編統合等の影響による通学ニーズの変化などを受けて、公共交通は、日常的な移動や輸送手段としてだけでなく、教育方面などにおいても様々な役割を担ってきており、移動手段を確保することの重要性は、今後ますます高まっていくものと予想されます。

こうした背景を踏まえ、町民の暮らしと移動を支え、本町の公共交通体系が持続可能なものとして目指す公共交通施策のマスタープランとして、このたび「田布施町地域公共交通計画」を策定しました。

本計画では、基本理念を「田布施町の暮らしと利便を支える持続可能な公共交通」とし、本町の地域公共交通の維持・確保を目指します。

今後は、本計画に基づき、町民、交通事業者、行政等、地域公共交通に関わる様々な主体がそれぞれの役割分担のもと、ともに支える持続可能な公共交通の実現に向けて施策を進めてまいります。施策の実施にあたっては、行政はもとより、利用者である町民の皆さまや交通事業者など関係者が相互に連携・共創し、まちづくりと一体となった交通施策に取り組んでいく必要があると考えておりますので、より一層のご協力・ご支援を賜りますようお願い申し上げます。

結びに、本計画の策定にご尽力いただきました田布施町地域公共交通協議会の皆さまをはじめ、調査等に快くご協力いただきました町民の皆さま、多くの関係者の皆さまに厚く御礼を申し上げます。

令和6年3月  
田布施町長 東 浩二



# 目次

<b>第1章</b>	<b>はじめに</b>	1
1	計画策定の趣旨	1
2	計画の位置づけ	1
3	計画の区域	2
4	計画の期間	2
5	計画の対象	2
<b>第2章</b>	<b>田布施町の現状</b>	3
1	位置・地勢	3
2	人口	4
3	移動の目的地となる施設の分布	6
4	人口流動の状況	8
5	自動車と運転免許証の保有状況	9
<b>第3章</b>	<b>上位・関連計画におけるまちづくりの方向性</b>	10
1	上位計画	10
2	その他の関連計画	12
<b>第4章</b>	<b>公共交通ネットワークの現状</b>	17
1	公共交通サービスの状況	17
2	公共交通の利用状況と町の支出額	20
3	公共交通以外の移動手段・支援の状況	26
<b>第5章</b>	<b>アンケート・ヒアリング調査および住民意見交換会の結果</b>	28
1	町民アンケート	28
2	高校生アンケート	31
3	買い物送迎サービス利用者アンケート	35
4	交通事業者ヒアリング	38
5	意見交換会で寄せられた意見	39
<b>第6章</b>	<b>田布施町の公共交通に関する問題点</b>	40
<b>第7章</b>	<b>取り組むべき課題</b>	43
<b>第8章</b>	<b>田布施町の公共交通の将来像</b>	45
1	計画の基本理念・基本方針	45
2	SDGsとの関係	46
3	計画の基本目標	47
4	本計画でめざす公共交通の将来イメージ	48
5	計画の目標と評価指標	50
<b>第9章</b>	<b>目標を達成するために行う事業および事業主体</b>	55
	各事業の実施スケジュール	64
<b>第10章</b>	<b>事業の進捗管理</b>	65
	用語集	66

# 第1章 はじめに

## 1. 計画策定の趣旨

田布施町における地域公共交通は、鉄道（JR山陽線）、路線バス（防長交通6路線）、デマンド型乗り合い交通（買い物送迎サービス）、一般乗用タクシー、航路から構成されています。

近年、少子高齢化や自家用車中心の生活の定着に伴い、地域公共交通の利用者数が減少しています。地域公共交通を維持するための自治体からの財政負担が増加していくことに加え、いわゆる「2024年問題」といわれる地域公共交通の担い手不足の深刻化などにより、地域公共交通のサービス低下（廃止・減便等）につながっています。

一方で、高齢化に伴う免許返納者数の増加や、高校再編等の影響による通学ニーズの変化などを受けて、自家用車を運転できない人を中心とした地域公共交通の果たすべき役割がより重要になっています。

そこで、田布施町の地域公共交通が持続可能なものとなるよう、公共交通施策のマスタープランとなる「田布施町地域公共交通計画」を策定することとします。

## 2. 計画の位置づけ

本計画は、令和5年に改正された「地域公共交通の活性化及び再生に関する法律」に基づく計画です。この法改正により、多様な主体との共創、連携強化等を通じて、地域公共交通のり・デザイン（再構築）を進めることが求められています。

また、町の最上位計画である「第6次田布施町総合計画」及びその他関連計画との整合を考慮しながら、田布施町の公共交通政策の方向性を示すマスタープランに位置づけます。



図表 計画の位置づけ

### 3. 計画の区域

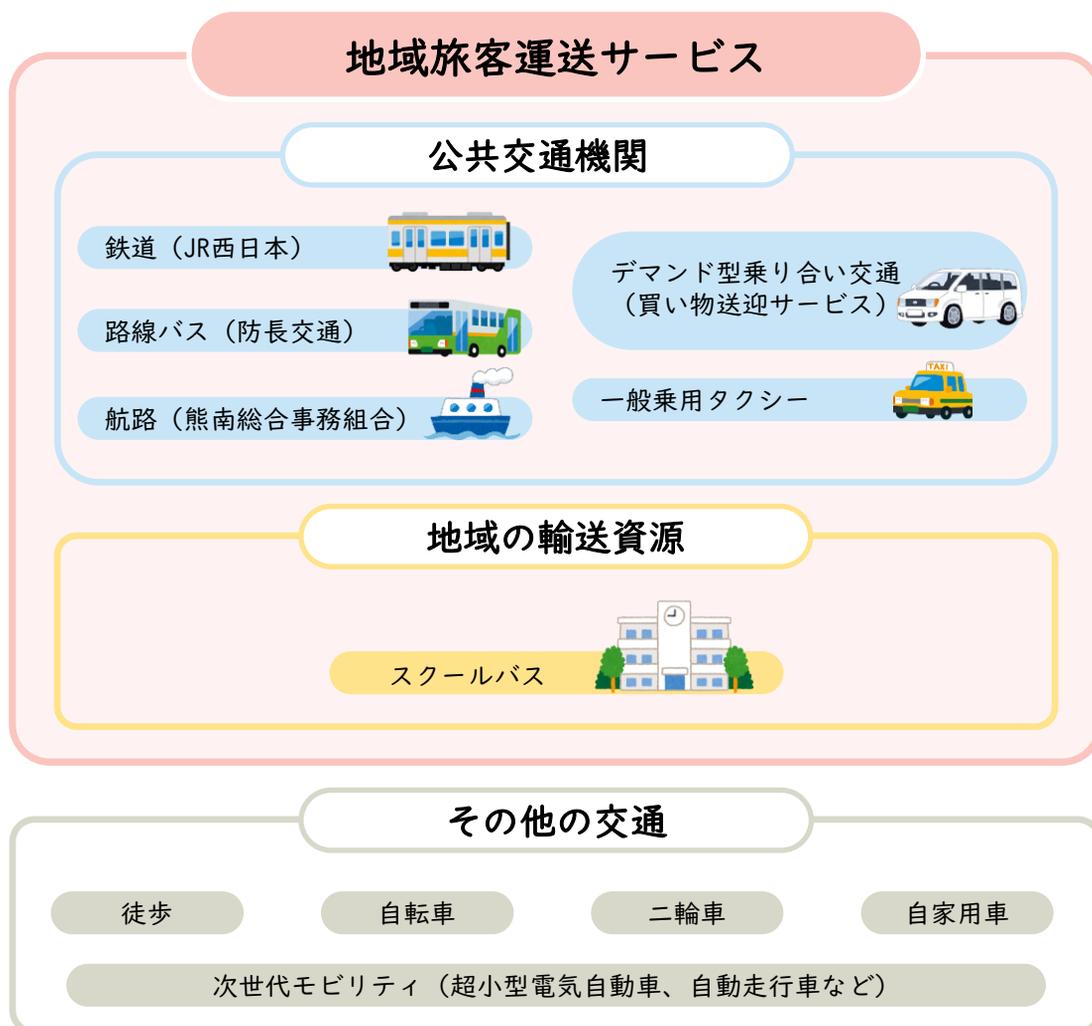
本計画の区域は、田布施町全域とします。

### 4. 計画の期間

計画の期間は、令和6年度～令和10年度の5年間とします。

### 5. 計画の対象

本計画では、「地域旅客運送サービス」のうち、「公共交通機関」である鉄道、路線バス、航路、デマンド型乗り合い交通（買い物送迎サービス）、一般乗用タクシーを主な対象とします。



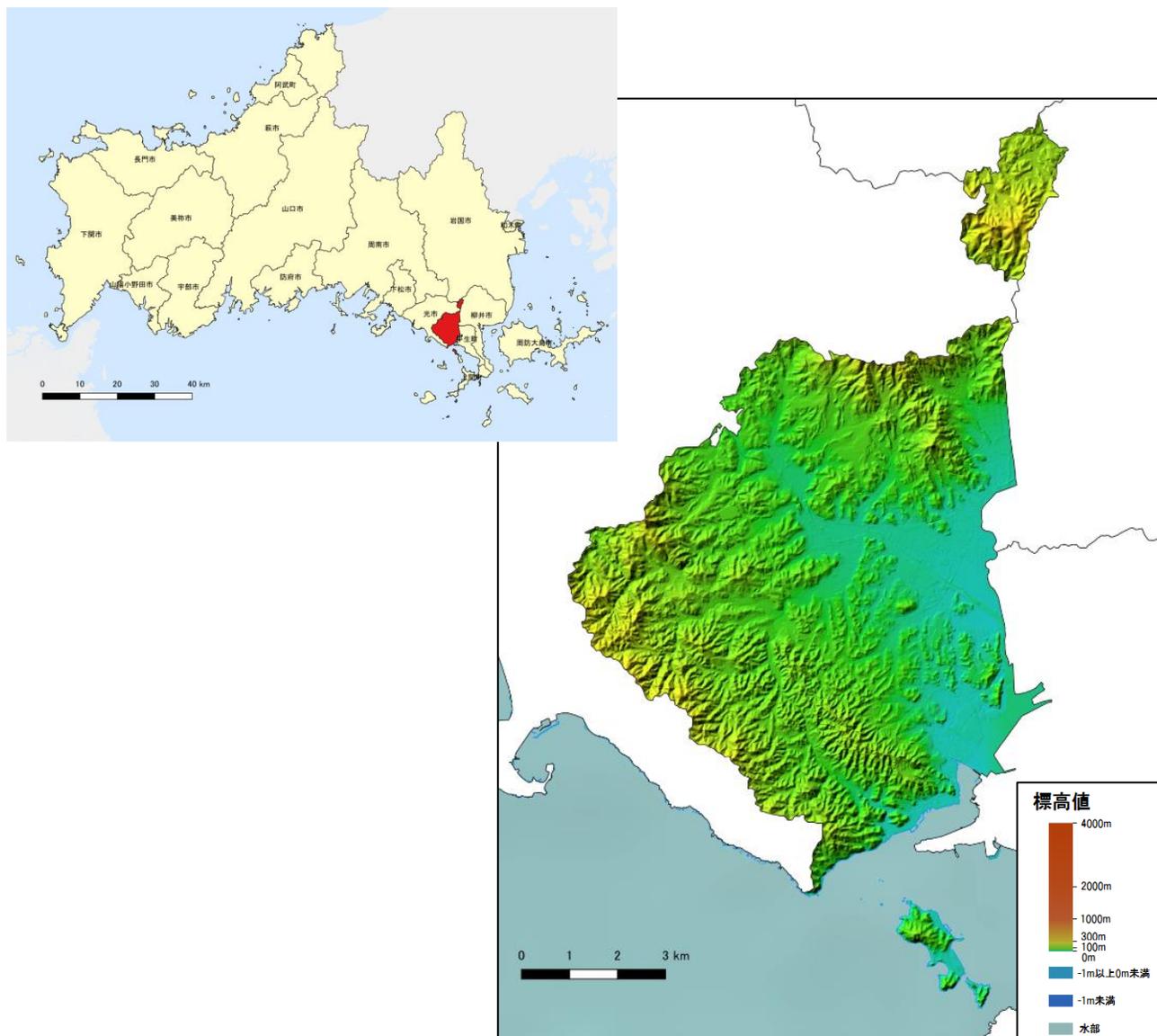
図表 計画の対象

## 第2章 田布施町の現状

### 1. 位置・地勢

#### (1) 位置・地勢

- 田布施町は、山口県南東部に位置し、瀬戸内海に面している、東西8km、南北15.2km、面積50.42km<sup>2</sup>ほどの大きさの町です。
- 南方海上1,500mの位置に馬島があり、また、北には田布施町の飛び地として小行司地区があります。
- 町の中央部は平坦地で市街地をなし、JR山陽線田布施駅を中心に道路網が四方に広がっています。



図表 位置と地勢

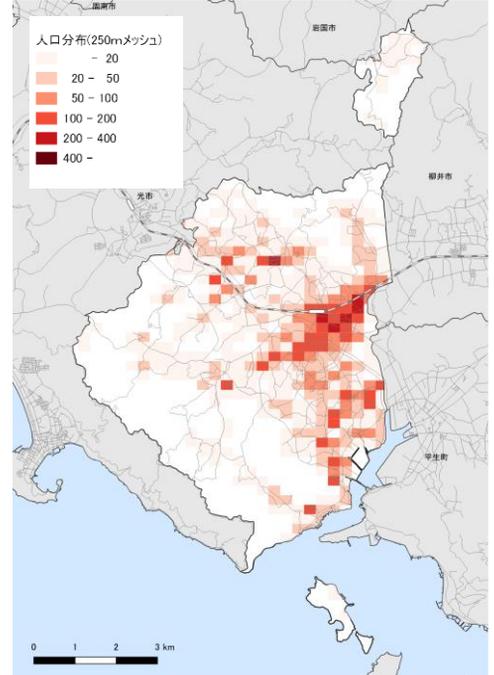
## 2.人口

### (1) 人口分布

- 町の中心部である駅や役場周辺に人口がやや集中していますが、国道188号沿いにも人口密度がやや高い場所がみられます。

### (2) 年齢階層別人口

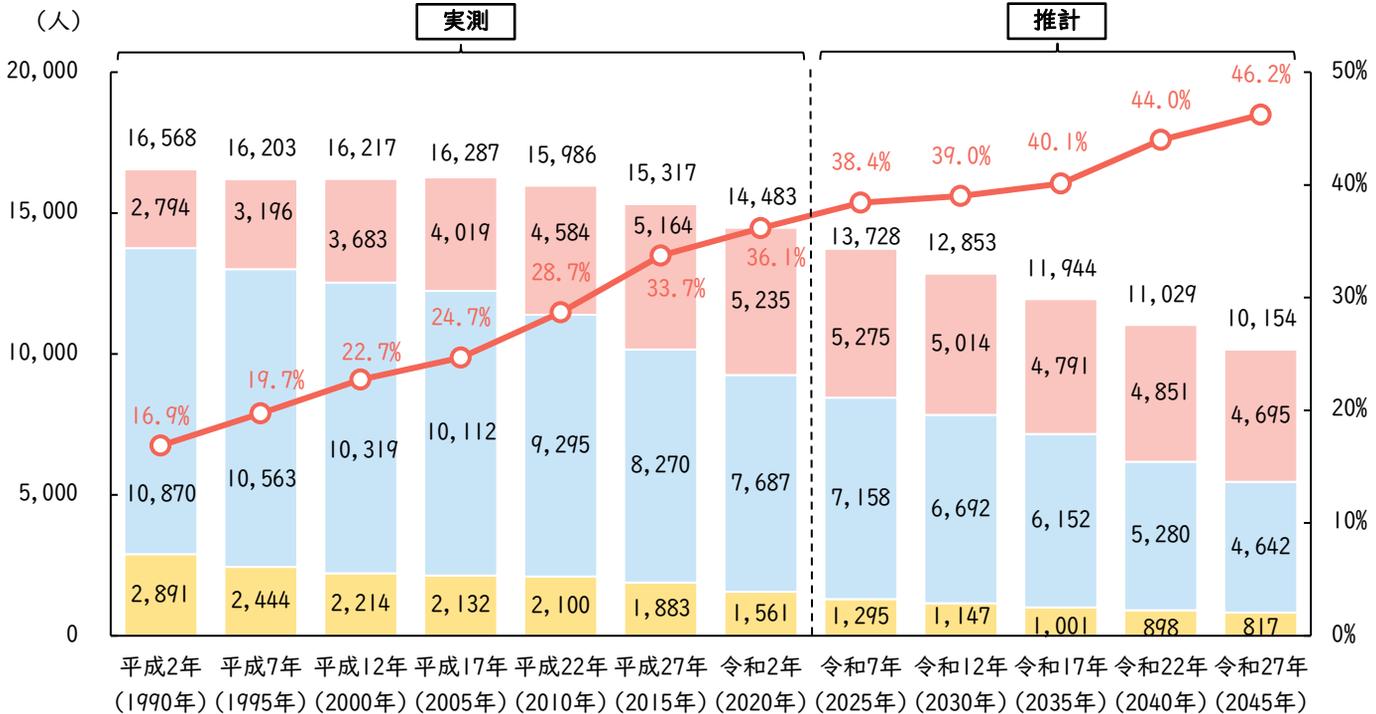
- 田布施町の総人口は平成12年から平成17年に微増しましたが、平成22年以降は減少し続けています。
- 高齢化率は増加傾向ですすんでおり、令和17年には40%を越えると予測されています。0～14歳の人口は令和2年から令和27年には約50%、15～64歳の人口が40%減少すると予測されています。



資料：国勢調査（令和2年）

図表 人口分布図

0～14歳 15～64歳 65歳以上 高齢化率



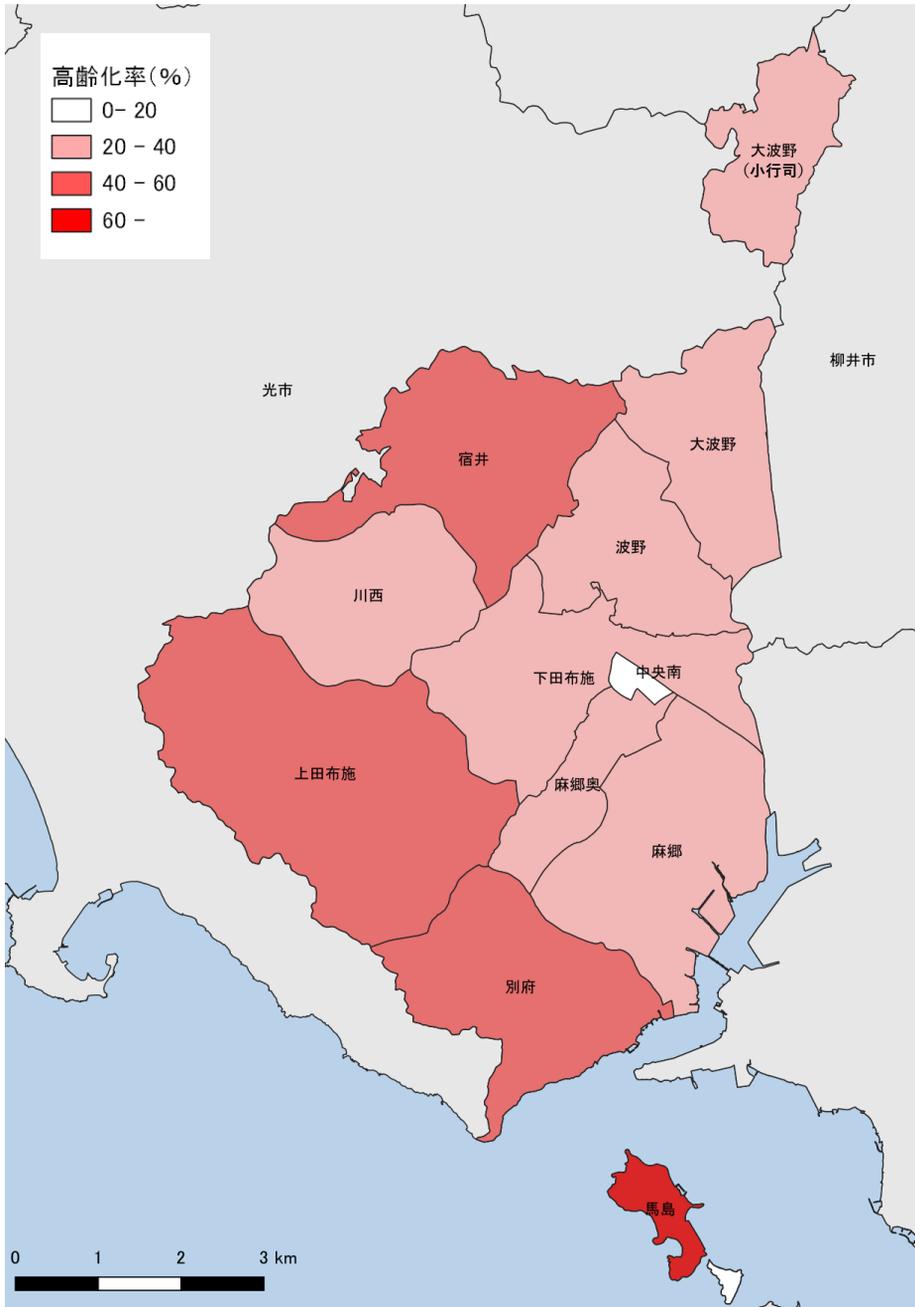
出典：国勢調査（平成2年～令和2年） / 国立社会保障 人口問題研究所（平成30年推計値）

※人口総数には、年齢「不詳」の者を含む / 平成27年以降は国勢調査に関する不詳補充結果（遡及集計）の結果数値を掲載

図表 田布施町の人口の推移と将来見通し

### (3) 地区別の高齢化状況

- 全体的に高齢化率は高いですが、中央南地区は高齢化率が20%以下と低くなっています。
- 別府地区・上田布施地区・宿井地区など中央から離れた地区は高齢化が40%以上と高くなっています。



資料：国勢調査（令和2年）

図表 高齢化率

### 3. 移動の目的地となる施設の分布

#### (1) 各種機能の集積状況

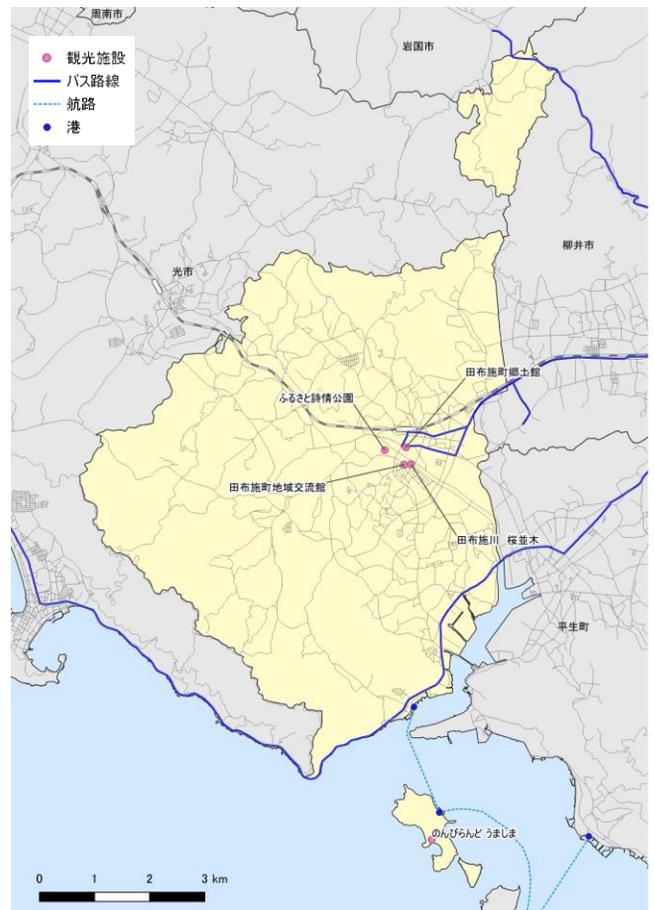
- 町役場や商業施設、医療機関は、おおむね駅周辺に集中しています。

#### (2) 観光資源

- 田布施町役場付近に田布施町地域交流館などの観光資源が数か所あります。
- 馬島など海や自然に恵まれた観光資源があります。
- たぶせ桜まつりといった大きなイベントがあり、町内外から観光客が多く来場します。



図表 主要施設の分布



図表 主な観光資源の分布

### (3) 高校の立地状況

- 高校は町内に田布施農工高校がありますが、平生町の熊毛南高校や柳井市、光市等の高校へ通学する生徒もいます。
- 田布施町外の高校へは自転車での通学や、自転車とJRや防長バスの乗継、保護者等の送迎が必要になります。
- なお、山口県教育委員会が定める『県立高校再編整備計画前期実施計画』において、「柳井地域・周南地域において高校の再編整備の検討を進める」と位置付けられており、柳井高校や柳井商工高校、熊毛南高校、田布施農工高校、熊毛北高校の5校を、現在の柳井高校と田布施農工高校の2校の施設を利用して再編統合させる方針が固まっているとの報道がなされているほか、周防大島高校が令和8年4月から山口県立大学の附属高等学校に決定するなど、県立高校を取り巻く環境が大きく変わる状況にあります。



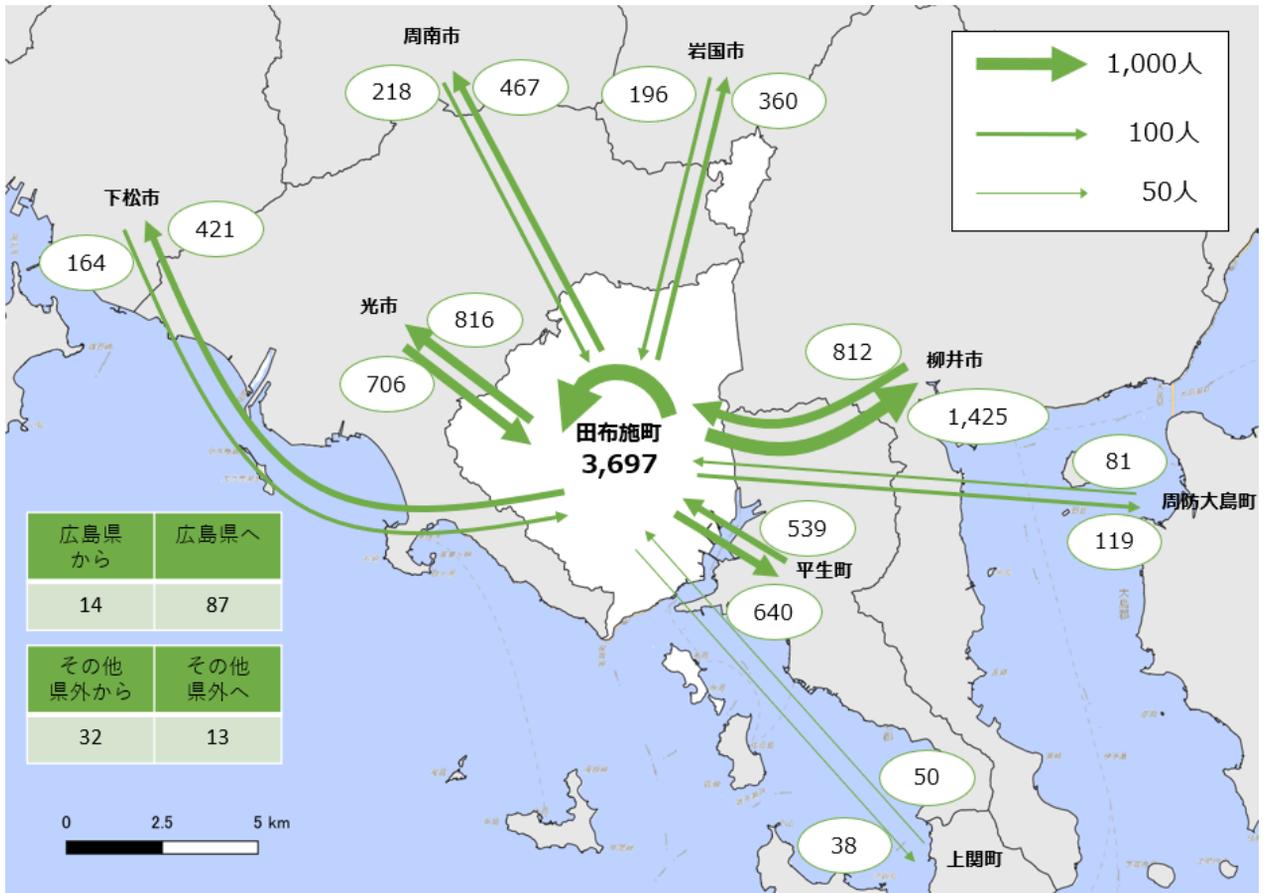
資料：山口県教育委員会 学校一覧（令和5年5月1日現在）

図表 高校の分布図

## 4. 人口流動の状況

### (1) 通勤・通学の状況

- 通勤・通学は柳井市や光市、平生町への往来が多く、田布施町内から流出超過している状況です。
- また、広島県やその他県外への移動も一定数見られます。



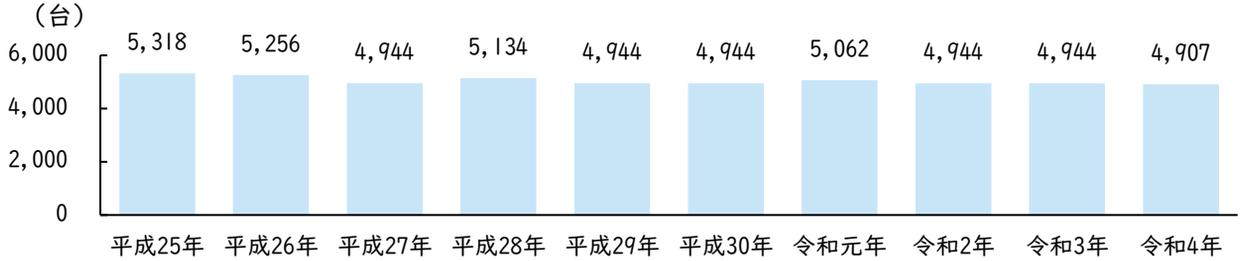
資料：国勢調査（令和2年）

図表 通勤・通学の状況

## 5. 自動車と運転免許証の保有状況

### (1) 自動車保有台数

- 自動車保有台数はわずかに減少傾向となっています。

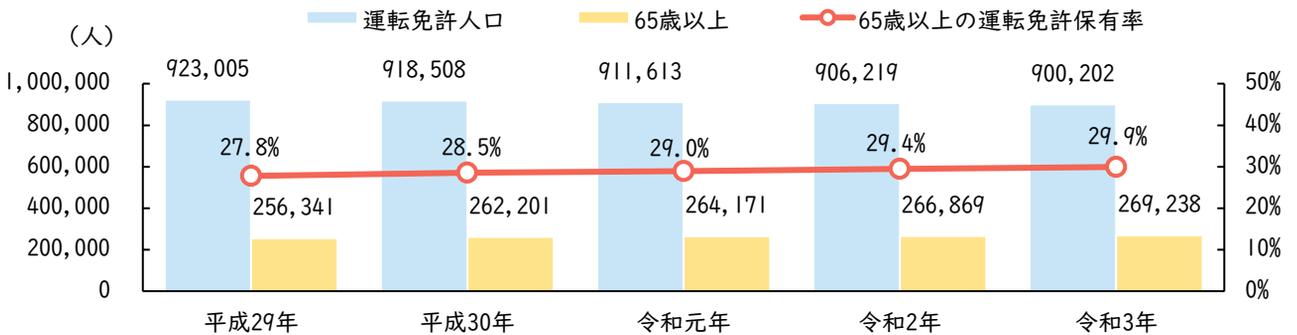


資料：山口県統計年鑑

図表 田布施町における自動車保有台数の推移

### (2) 運転免許証保有者数と高齢者の占める割合

- 全体の免許保有者は減少傾向にある反面、65歳以上の保有率はやや増加傾向にあります。

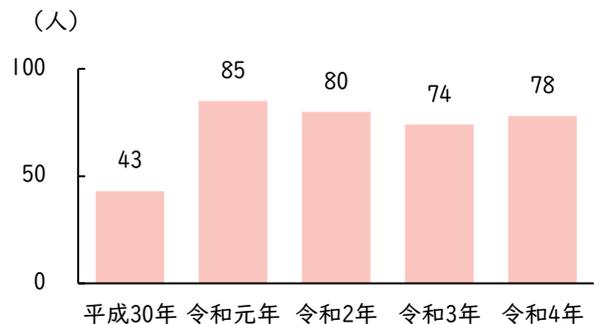


資料：山口県統計年鑑、第11次山口県交通安全計画

図表 山口県における運転免許保有者数と65歳以上の運転免許保有率の推移

### (3) 運転免許証返納者数

- 田布施町では、65歳以上の方で運転免許証を自主返納した場合に、買い物送迎サービスの回数券10枚つづりを支給する運転免許証自主返納支援事業を行っています。
- 平成30年から運転免許証自主返納支援事業を始め、令和元年に返納者が大幅に増えましたが、その後は横ばいとなっています。



資料：柳井警察署

図表 田布施町民の免許返納者の推移